

認定こども園訪問に行ってきました！

3月5日（火）2学年保育・心理系など進学希望者6名・引率の先生1名 計7名で、広島市安佐北区口田の「すいこう認定こども園」に行ってきました。園では、上原 玲子 園長先生に『認定こども園ってどんなところ？』というテーマでお話をしていただき、園児とふれあう時間を持つこともできました。

先生からは、幼稚園・保育園・認定こども園のどこにおいても、『遊びの中に学びがある』という考えのもと、子どもたちが互いにかかわり、喧嘩したり、我慢したり、考えたり、仲直りしたり、そうする中で様々な力を育てる、それこそが幼児期に必要なことであるとお話していただきました。

今の保育の現場では、高齢化の影響により、たとえば、子どもが病気で園をお休みする時、お父さん・お母さん・お祖父ちゃん・お祖母ちゃん、皆が働いていて、「今日は誰が休んで子どもをみるか？」と相談する時代になっていると聞き、印象に残りました。

私たちからの、「幼稚園教諭と保育士の資格で学ぶ内容にどのような違いがあるのですか？」「短大卒の場合と四大卒の場合では、何に違いがありますか？」などの質問にも、答えていただきました。

園の中には、手作りのおもちゃや掲示物、収納グッズがあり、本物にしか見えない土で作ったパン、下からのライトで照らされる作業テーブルなど、先生方が、子どもたちの過ごす空間に工夫を凝らし、子どもたちと創っていく、やりがいや楽しさとともに、大変さもあるだろうということが伺えました。

そして、子どもがどんなに可愛い存在かを、保護者に伝えていき、安定した親子関係を築いていけるようサポートすることが、とても大事だと教えていただきました。

夏の園の行事に、ボランティアで参加したいというお願いと約束をして、園を後にしました。

